

みんなで作る 未来の場 かたち

# ぷらっと

2020年  
3月15日号  
Vol.4

発行:町田市 編集:政策経営部企画政策課  
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22  
TEL 042-724-2103 FAX 050-3085-3082

公共施設マネジメントに関する詳しい情報は  
町田市ホームページをご覧ください。

「ぷらっと」には、ぷらっと誰でも気軽に立ち寄れるという意味と、みんなが集い交流するプラットフォームという意味を込めました。本紙は不定期発行です。



## 公共施設はみんなのもの。みんなが欲しい公共施設について みんなのアイデアを聞いてみました。

町田市では、公共施設の老朽化や厳しい財政状況を見通し、必要な公共サービスを将来にわたって維持していくため、2018年6月に「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」を策定し、公共施設の再編に向けた取り組みを進めています。

これまで私たちの暮らしを支えてきた公共施設の多くが改修や建替えの時期を迎えています。これからも地域の活力や魅力に寄与しつづけていくためには、これまでの想いや資源を継承しながらも時代に適応した新たな価値を創出し、将来につながるかたちに変えていく必要があります。それを実現するためには、地域にかかわるみんなと行政がこれまで以上に対話等を重ねながら、一緒になって「公共施設の再編」に取り組む必要があります。

2018年度から2019年度にかけて、地域のセンターまつりや「まちカフェ!」などに参加し、イベントブース「知ろう!考えよう!公共施設のより良いかたち」を出展しました。来場者との対話やアンケートなどを通じて、普段、市にご意見をお寄せいただく機会のない皆さん(声なき大多数であるサイレントマジョリティー)のご意見とアイデアを集めることができました。

# イベントブースを出展

公共施設の再編について考えていただくきっかけづくりとして、2018年度から2019年度にかけて市民センターまつり等、人が集まる地域の場所へ赴きました。どの世代の方にも取り組みやすい方法で、楽しみながら公共施設の再編について知っていただける機会を設けました。

日程	イベント名	アンケート回答者数	
2018年度	2018年12月～2019年1月	市政モニター調査*	121名
	2018年12月2日	第12回市民協働フェスティバル まちカフェ!	77名
	2019年1月10日・29日	学校法人 大原学園演習講義*	59名
	2019年3月2日	小山市民センターまつり	54名
2019年度	2019年7月6日	堺市民センター祭り	49名
	2019年8月25日	南市民センターまつり	53名
	2019年9月21日	成瀬コミュニティセンターまつり	61名
	2019年10月5日	なるせ駅前市民センターまつり	40名
	2019年10月19日	鶴川市民センターまつり	62名
	2019年11月2日	つくし野コミュニティセンターまつり	55名
	2019年11月16日	忠生市民センターまつり	86名
	2019年12月1日	第13回市民協働フェスティバル まちカフェ!	148名

865名の方から  
ご意見をいただきました。  
ありがとうございました。

2018年度総数  
311名

2019年度総数  
554名

\*ブース出展なし

## 「知ろう！考えよう！公共施設のより良いかたち」のブース内容

公共施設の再編をわかりやすく紹介  
パネル展示

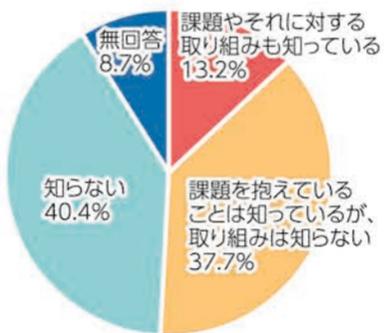
あなたのご意見を聞かせて  
公共施設アンケート

ブロックを引いて  
クイズに答えよう!  
巨大ジェンガ  
クイズ

インスタントカメラ(チェキ)で撮った顔写真を使って  
オリジナル缶バッジ製作

## みんなのご意見を紹介 2019年度に市民センター等で意見収集したアンケート結果の一部をご紹介します。

Q1 | 町田市の公共施設の課題や再編の取り組みに関する認知度について

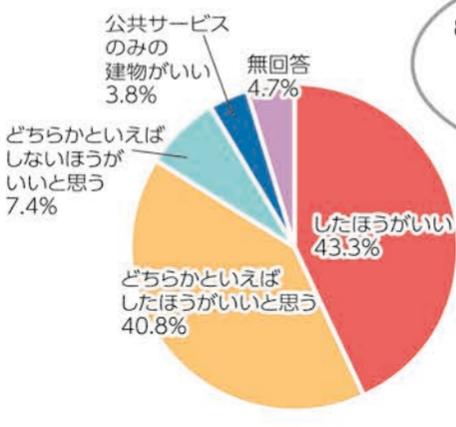


まだまだ認知度が低いね。もっと周知、宣伝を頑張ってください!

Q3 | 町田駅周辺の公共施設と組み合わせてみたい民間サービスについて (5つまで)

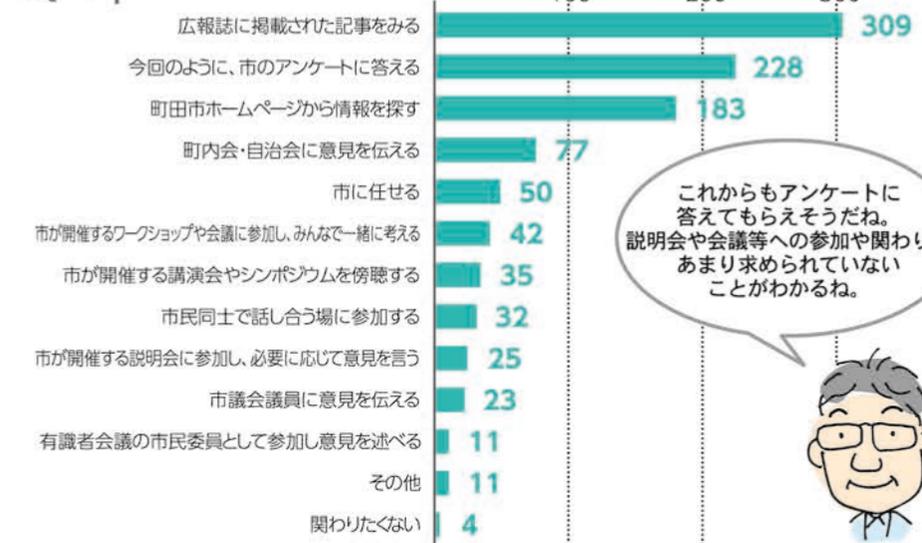
順位	施設名	町田地域	鶴川地域	南地域	忠生地域	堺地域	市外	無回答	まとめ	割合
1	劇場・ホール	84	30	49	23	10	26	4	226	40.8%
2	児童福祉施設(保育所・児童館)	68	20	67	24	17	26	3	225	40.6%
3	スポーツ施設(ジム・練習場など)	65	22	43	17	14	30	1	192	34.7%
4	病院・クリニック	64	27	35	20	12	20	3	181	32.7%
5	駐車場・駐輪場	50	20	36	26	17	13	2	164	29.6%
6	商業施設(量販店・ショッピングセンター)	61	22	36	15	10	15	3	162	29.2%
7	商業施設(スーパー・コンビニ)	60	17	36	12	17	13	2	157	28.3%
8	商業施設(飲食店)	56	20	33	14	9	11	3	146	26.4%
9	高齢者福祉施設(老人ホームなど)	27	10	14	13	2	11	0	77	13.9%
10	展示場施設	33	8	15	5	5	8	2	76	13.7%
11	宿泊施設	16	9	9	9	5	8	0	56	10.1%
12	商業施設(カラオケ・ゲームセンターなどアミューズメント施設)	21	8	7	2	5	10	1	54	9.7%
13	集合住宅(マンション)	9	4	6	2	2	11	0	34	6.1%
14	企業や大学の研究所	8	4	7	6	0	6	0	31	5.6%
15	企業オフィス	9	5	4	2	0	7	0	27	4.9%
16	葬祭場	9	3	3	2	2	0	0	19	3.4%

Q2 | 公共施設と民間施設の複合化について



8割以上の方が賛成しているね。民間と連携することで、もっと便利で魅力的な施設になるといいよね。

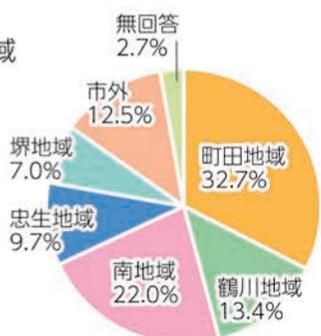
Q4 | あなたの公共施設再編へのかわり方について (3つまで)



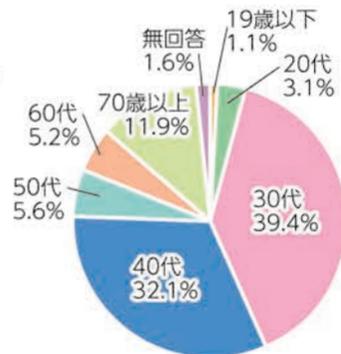
これからもアンケートに答えてもらえそうだね。説明会や会議等への参加や関わりはあまり求められていないことがわかるね。

回答者属性

●お住まいの地域



●年齢



子育て世代の30代～40代が7割を超えているね。

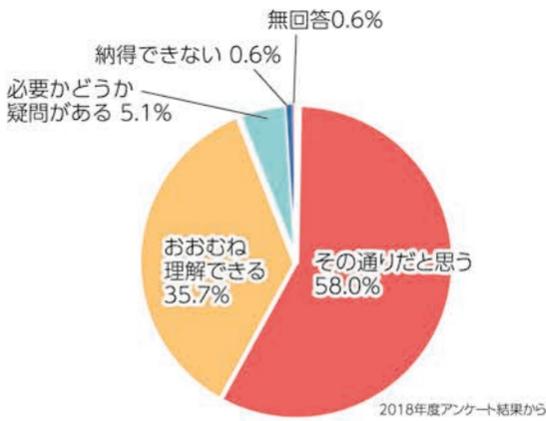
# 公共施設の複合化をイメージしてみよう

町田市では、限られた財源の中で健全に維持管理できる施設総量に圧縮するための方法のひとつとして、1つの建物に1つの機能(サービス)ではなく、様々な機能(サービス)が1つの建物にある複合化や多機能化を進めていきます。

## 地域の拠点となるような場所

今後も維持する建物を多用途・多目的で使える複合施設にすることで、誰もが気軽に立ち寄れる開かれた場に、いろいろな人が集まることで新たな人と人とのつながりや活動の広がりが生まれるような空間としていきます。そこは多様なサービスの提供や多様な活動を支えるみんなの拠点となります。

**Q1** 1つの建物に複数の機能を組み合わせることにより、1か所で多くの目的が達成できるようにしたり、多世代で利用できるサービスや活動の拠点とする必要がある。



**Q2** あなたが普段生活している地域の中で拠点(核)となる重要な施設は何だと思いますか。(3つまで)



## 魅力的な公共施設をつくろう!

どのような機能(サービス)があれば、公共施設がみんなにとってもっと魅力的で集まりたいような、より良いかたちになるのでしょうか。拠点となる場所として意見が多かった施設の中で、学校と図書館の複合化したかたちをイメージしてみました。

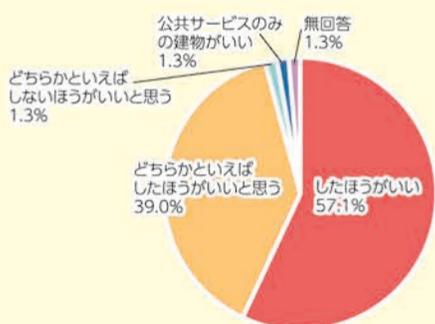


## 学校におじゃましました! 学生のみんなにも考えていただきました!

### 大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校

約90名の学生さんに向けて公共施設再編についてお話をさせていただきました。その後、公共施設の課題に対して学生さんたちが研究し、後日改善案等を発表していただきました。

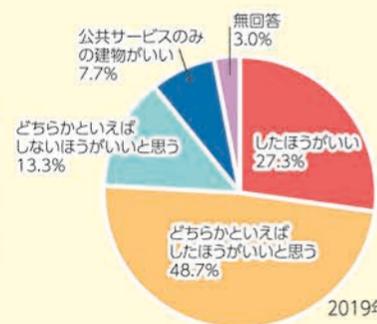
**Q1** 公共施設と民間施設の複合化について



### 都立小川高等学校

1年生約300名の生徒さんに向けて公共施設の再編について授業を行いました。

**Q1** 公共施設と民間施設の複合化について



学生さんにも同じアンケートに答えてもらったよ。肯定的な意見が多いね。

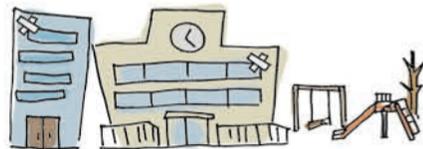
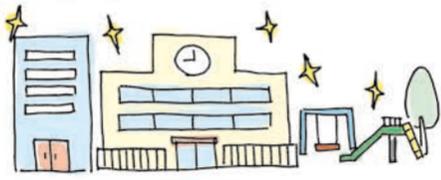
# 公共施設の現状

**1970年代** 高度経済成長期の急激な人口増加や社会環境変化に対応するため公共施設を整備

**現在** 多くの公共施設が老朽化

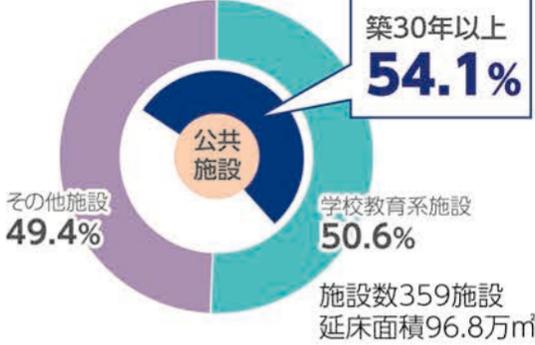
古くなって壊れると安全に使用できない

でも全てを直すとお金が足りない...



## 公共施設の老朽化

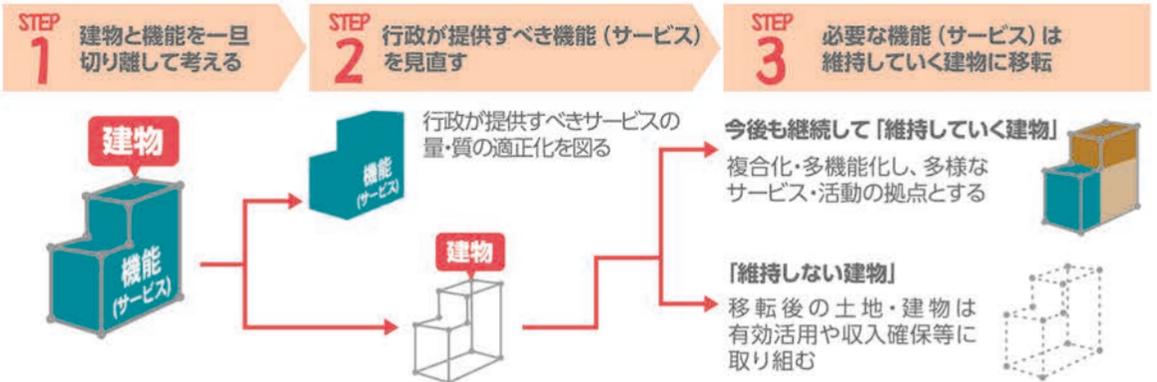
半数を超える公共施設が築30年を超えて老朽化してきています。



※2018年度「町田市公共施設再編計画」策定時点

## 再編をするときの考え方 3 STEP

公共施設は「建物」とそこで提供されている「機能(サービス)」で構成されています。原則としてこれらを一旦切り離してそれぞれに対して今後のあり方を考えていくことが必要です。



# 公共施設再編NEWS

## 公共用地が生まれ変わっています。

公共施設の跡地を活用して、新たな使い方を始めている2つの公共用地を紹介します。

### ①町田消防署の跡地は町田第一中学校建替えに伴い代替グラウンドとして活用!

町田消防署は、2017年に中町三丁目から本町田の緑ヶ丘小学校跡地に移転しました。町田消防署の跡地は、現在建替え中の町田第一中学校の代替グラウンドとして、2019年の夏から使用しています。



2022年2月頃まで代替グラウンドとして有効活用していくよ。



### ②小中学校跡地は桜美林大学東京ひなたやまキャンパスとして2020年4月に開校予定!

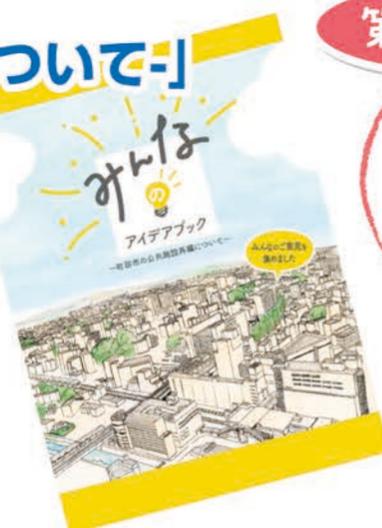
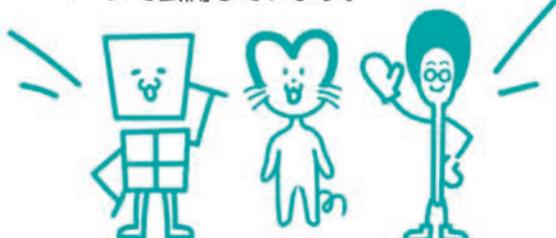
廃校となった本町田西小学校、本町田中学校の跡地約3.2万㎡を一体的に活用して、桜美林大学東京ひなたやまキャンパスが開校します。桜美林大学と町田市は学校跡地活用に係る基本協定を結んでいます。土地は50年間の定期借地権を設定しています。

学生さんと地域が賑やかになるね。どんなコラボレーションが生まれるか楽しみだな!



## 「みんなのアイデアブック -町田市の公共施設再編について-」ができました!

アンケートなどでいただいたご意見やアイデアを凝縮した「みんなのアイデアブック」を作成しました。町田市ホームページで公開しています。



### 第5号予告

町田駅周辺公共施設の多くは改修や建替えの時期を迎えつつあります。また、町田シバヒロなどの大規模な土地もあります。みなさんにもアンケートでご意見を伺いながら、町田駅周辺公共施設の複合化方針作成に向けた調査、検討を行っています。検討状況についてはぶらっと第5号でお知らせをします。お楽しみに!



公共施設マネジメントでいいことたくさんあるよ!

町田市公共施設マネジメント 検索

この広報紙は、106,000部作成し、1部あたりの単価は6円です。(職員人件費を含みます。)